

だれもが移動しやすいまちへ 〈地域と小さい交通〉

若い夫婦が住みたい街へ、高齢者も「ちょっとそこまで…」が気軽にできる街へ

それを可能にする交通の仕組みが今！必要ですね。青葉区では駅ごとにまちづくりの取り組みが始まっていますが、駅から離れた地域では、どうすればよいのでしょうか？

昨年の講座ではさまざまな「小さい交通」について紹介しました。今回は実際の取り組み事例を紹介し、実現までの課題や今の状況、これからを運営者の方々に話していただきます。

昨年10月に改定された横浜都市交通計画について横浜市都市整備局による説明も行います。だれもが移動しやすい街へ、地域に必要なとされる「小さい交通」について会場のみなさまと考えます。

日時: 3月3日(日) 午後1時～3時 (開場 12時30分)

会場: 青葉区役所 4階会議室 定員: 100人

◆第一部 「地域をささえる交通と横浜都市交通計画改定ポイント」

橋詰勝彦さん 横浜市都市整備局都市交通課長

◆第二部 さまざまな地域交通－課題とこれから

・港北区-菊名おでかけバス 清水弘子さん コミバス市民の会世話人

・緑区-山下地区ささえあいバス 菅沼繁晴さん

(一社)山下地区安全・安心まちづくり協議会理事/ささえあいバス委員会副委員長

・横浜市-地域貢献送迎バスモデル事業 馬場明希さん 道路局交通計画担当課長

・東京急行電鉄-郊外型 Maas 森口 雅昭さん

東京急行電鉄都市創造本部開発事業部事業統括部次世代郊外まちづくり課課長補佐

申し込み: 不要 当日直接会場へ

問合わせ: 青葉区民会議事務局 青葉区役所広報相談係 045-978-2221

*手話通訳が必要な人は2月15日までに参加申込と共にご連絡ください。

主催: 青葉区民会議

後援: 青葉区社会福祉協議会 NPO 法人横浜青葉まちづくりフォーラム